

ISO は経営に役立っていますか？

ISO は、「よい会社をつくる」道具と再定義



再構築

現 ISO は制度疲労を起こしていませんか？

- ・ ISO9001 と ISO14001 の事務局がある (煩雑)
- ・ ISO は利益に貢献しない (経営計画と遊離)
- ・ QCDSM・CO2・廃棄物の改善活動が脆弱 (Q 品質、C コスト、D 納期、S 安全、M やる気、環境)
- ・ 文書が煩雑、記録に振り回される
- ・ 内部監査が○×で形骸化している



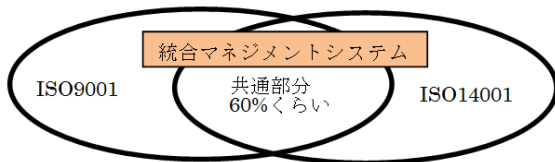
ホームページ: 末広繁和 検索
ISO コラム: シスラボスエヒロ 検索

問合せ先、見積もり依頼先
シスラボ・スエヒロ 代表 末広繁和
Tel : 090-1533-2072 ssyslab@gmail.com
〒386-0043 長野県上田市下塩尻 405-9

シスラボ・スエヒロ の中小規模企業向け ISO コンサルティング の特徴 (過去 230 社の実績)

- 1 2015 年改訂は、品質、環境を分けない、MSS 構造で統合 (ISO9001+ISO14001) がし易い。
- 2 ISO は経営者の想い (経営計画の達成) を実現する道具と位置付ける。
- 3 ISO は日常業務である。日常業務とは、日々の改善活動と再定義しパフォーマンス評価を行う。
- 4 統合マニュアルは、経営計画を達成するためのマネジメントを教える教科書と再定義する。
- 5 「筋の通った目標管理」で パフォーマンス 追求と短時間内部監査法による適合性、有効性の確認。

1 MSS 構造で共通部分を統合化し易い



<再構築 5つのポイント>

- ・ 戦略として取り組む
- ・ “まね” しない
- ・ 今のやり方がベター
- ・ トップダウンの仕事
- ・ システムの規格

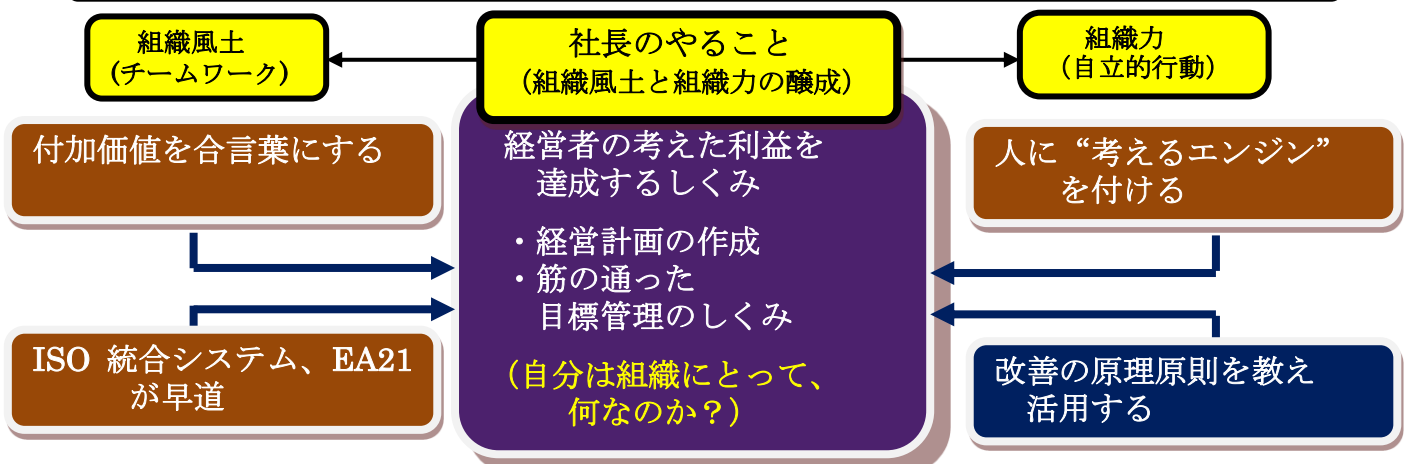
2015 改訂版の特徴 (事業活動とマネジメントの一体化)

- ・ トップのリーダーシップ
- ・ プロセスアプローチ
- ・ 文書化した情報の活用
- ・ ライフサイクル全体の環境側面の特定
- ・ 組織の経営課題の把握
- ・ リスク及び機会の取組み
- ・ パフォーマンスを重視する

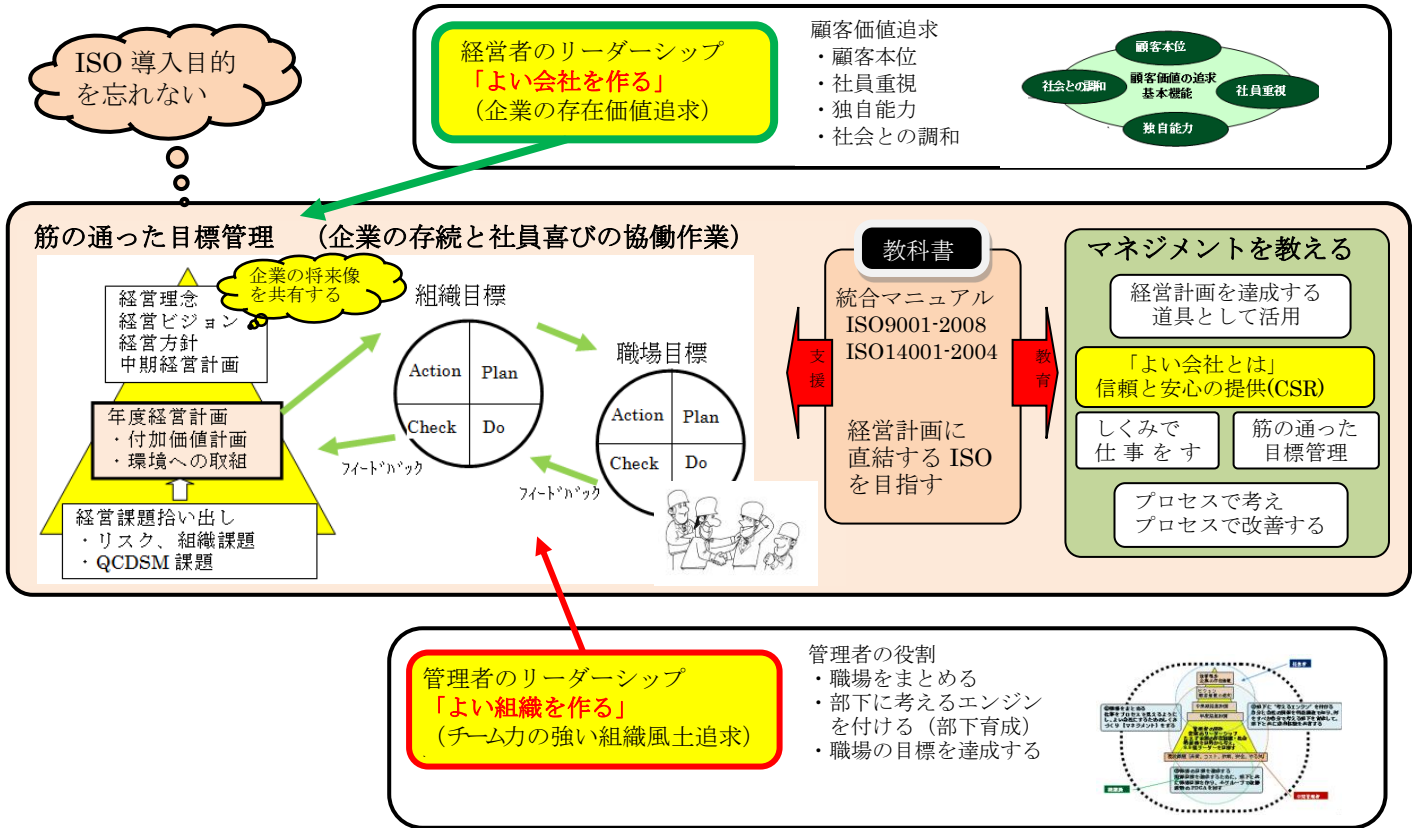
統合 ISO 再構築のコンサル費用の目安

- ・ 10~50 名規模の製造業 32 万円~64 万円
- ・ 無料診断・見積もり コンサル期間 4~6ヶ月

2 ISO だけで会社はよくならない 経営者の想い (経営計画) を達成する道具と再定義



3 日常業務とは、協働作業で「よい会社をつくる」日々の改善活動



4 経営計画を達成するため道具、ISO 要求事項で、マネジメント (PDCA) を教える

